

むすびえ・こども食堂基金（冬募集）応募にかかる補足情報

1. 感染症対策について、これは地域ネットワーク団体として実施している感染症対策を記入すればよいのか、地域ネットワーク団体から各こども食堂に共有している感染症対策を記入すればよいのか？

→基本的には申請団体（地域ネットワーク団体）として実施している感染症対策をご記入ください。

一方、各こども食堂に対して感染症対策に関する情報を共有しているかどうかも、地域ネットワーク団体の感染症対策としての活動の一つと考えられますので、そういった情報共有活動や配布しているガイドラインについても追加でご記入いただけすると、感染症対策への捉え方や配慮が伝わるのでよろしいかと思われます。

2. 合意形成について、これはネットワーク団体内の理事会ベースでも可か。全ての関連するこども食堂と合意形成するには時間が無いのが現状。

→申請団体（地域ネットワーク団体）内での合意形成が取れていればOKです。申請事業について、申請者以外誰も認識していなかったということにならないようにご留意ください。

3. 申請団体について、現在任意団体であるが今後法人化することに向けた費用は助成対象となるか？

→対象となります。地域ネットワーク団体の活動を推進していくための体制づくりについても、本基金をご活用いただきたく思っております。

4. 事業の規模感について、記入例では食材配布やこども食堂への助成金支払が記載されているが、申請事業の規模感としてはこの程度を想定しているのか？

→記入例はあくまでも記入例であり、記入例にあるような活動を推奨するものではありません。

それぞれの地域ネットワーク団体がどのような状態を目指したいのか、そのためにどのような事業を実施したいのかを拝見させていただきます。運営基盤の強化や発展を行う段階の団体もあれば、食材配布を強化する段階の団体もあると認識しております。

従いまして、事業の規模については判定基準とは致しません。

**5. ビジョン・ミッションについて、申請団体はNPO法人として申請する予定である
が、県域のネットワークには法人格がない状態である。ビジョン・ミッションについて
は、どちらのものを記載すればよいか？**

→地域ネットワーク団体のビジョン・ミッションをご記載ください。申請はNPO法人で行って頂いて構いませんが、申請者と地域ネットワーク団体の関係がわかるように記載いただけますよう、ご留意ください。

6. 現在は単独のこども食堂として活動しているが、将来的にネットワーク団体として活動することを予定している場合、申請可能か？

→申請可能です。本助成金を活用して、地域ネットワーク団体の形成を進めていくという旨と理解しましたので、申請をご検討いただければ幸いです。

以上